

大学名： 名古屋大学	
施設名称： 医学部アイソトープ総合センター分館	
名古屋大学医学部アイソトープ総合センター分館は、医学部と附属病院の共用施設として設けられたのを始まりとし、研究者の支援、教育訓練、施設の管理と整備を通じて、研究と教育に貢献しています。本センターは、実験室、暗室（大・小）、共同利用機器室、実習室を備え、全学向け実習をはじめ医学部の多くのグループに利用されています。多様な研究に対応するため、60 核種の使用許可を持ち、少ないスタッフながらも入退管理システムによりセキュリティを保ちながら、24 時間利用を可能にしています。	
web サイト	<a href="https://www.med.nagoya-u.ac.jp/isotope/">https://www.med.nagoya-u.ac.jp/isotope/</a>

実験	
主な研究領域	薬学, 基礎医学, 生物科学, 基礎生物学
実施できる主な実験	トレーサー実験

核種			
使用可能な核種及び大まかな 1 日の最大使用数量			
<sup>3</sup> H	100MBq-1GBq	<sup>11</sup> C	100MBq-1GBq
<sup>14</sup> C		<sup>13</sup> N	
<sup>18</sup> F	10MBq-100MBq	<sup>22</sup> Na	1MBq-10MBq
<sup>32</sup> P	100MBq-1GBq	<sup>33</sup> P	100MBq-1GBq
<sup>35</sup> S	100MBq-1GBq	<sup>36</sup> Cl	10MBq-100MBq
<sup>45</sup> Ca	10MBq-100MBq	<sup>51</sup> Cr	100MBq-1GBq
<sup>59</sup> Fe	10MBq-100MBq	<sup>57</sup> Co	1MBq-10MBq
<sup>60</sup> Co	1MBq-10MBq	<sup>64</sup> Cu	1MBq-10MBq
<sup>65</sup> Zn		<sup>67</sup> Ga	10MBq-100MBq
<sup>68</sup> Ga		<sup>68</sup> Ge	1MBq-10MBq
<sup>88</sup> Y	1MBq-10MBq	<sup>89</sup> Zr	
<sup>90</sup> Y	1MBq-10MBq	<sup>99m</sup> Tc	
<sup>111</sup> In	100MBq-1GBq	<sup>123</sup> I	
<sup>124</sup> I		<sup>125</sup> I	10MBq-100MBq
<sup>131</sup> I	1MBq-10MBq	<sup>135m</sup> Ba	
<sup>137</sup> Cs	1MBq-10MBq	<sup>177</sup> Lu	10MBq-100MBq
<sup>188</sup> Re		<sup>192</sup> Ir	
<sup>201</sup> Tl	10MBq-100MBq	<sup>210</sup> Pb	1MBq 以下
<sup>211</sup> At		<sup>212</sup> Pb	

$^{223}\text{Ra}$		$^{224}\text{Ra}$	
$^{225}\text{Ac}$			
その他			

機器（型番・購入時期）	
液体シンチレーションカウンタ	LSC-7200、2011/3 LSC-6101、2007/2
マイクロプレートシンチレーションカウンタ	
ガンマカウンタ	Accuflex7001、2010/2 Accuflex7010、2011/3
画像解析装置	Typhoon FLA9000、2011/1
動物用 PET、SPECT	
機器（上記以外）	
代表的な試料中の放射能（線）測定装置	
生物試料の放射能測定装置	
イメージング・治療研究関連装置	
管理区域内にあるその他の装置	自動現像機(富士 FPM100)

学外利用	
学外研究者の利用可否	何らかの条件を満たせば可能
詳しい受け入れ条件	名古屋大学大学院医学系研究科または附属病院に所属する教員との共同研究で、申請者が招聘教員または客員研究員の身分を有するものは分館長の承認を得て、利用可能
申し込み方法	
従事者登録	
個人被ばく線量計の管理	ルミネスバッジ
健康診断の受診	自身の所属・雇用元等で事前に受診することが必要（検診記録の提出が必須）

登録

健康診断の開催時期 (学内でまとめて開催)	職員は年 2 回、6 月と 12 月 学生は年 4 回、5 月、7 月、10 月、12 月
教育訓練の開催時期	RI 講習、X 線講習 (各 10 回程度/年) ※本館主催※ RI 実習 (10~20 回程度/年) ※本館主催※ 再教育講習会 (3 月~、随時開催) 新規利用者説明会 (随時開催) 時間外利用責任者講習会 (随時開催)
教育訓練の実施方法	項目によって、対面と e ラーニングを併用
教育訓練の免除	学内の教育訓練が必須

設備	
RI 施設内での動物実験	×
RI 施設内での動物飼育	×
RI 施設内での遺伝子組み換え実験 (P2)	×
RI 施設内での遺伝子組み換え実験 (P3)	×

サポート	
受託研究受け入れ	×
サポートできる人員体制	放射線安全管理スタッフ

利用費	
(学外利用不可) 学内利用	
(学外利用可) 学内利用	
(学外利用可) 学外利用	

実績	
α 核種の使用実績	×
学外からの利用実績	×

その他	
利用可能時間	平日の 9:00 から 17:00、それ以外の利用は要手続 (ただし、学部学生は単独での時間外利用は不可) 年 4 回 (8 月上旬・11 月全学停電時・年末年始・年度末) に休館期間あり。
学内の宿泊施設	×

アピールポイント	24 時間利用可能（入退管理システムによるセキュリティ管理）
----------	--------------------------------

問合せ
-----

担当部署名	医学部アイソトープ総合センター分館 放射線安全管理室
電話番号	052-744-2409
メールアドレス	Med-kanric@med.nagoya-u.ac.jp